

公益財団法人鹿児島県環境保全協会  
令和3年度事業報告

1 法定検査事業（公益目的事業1）

(1) 法定検査事業

1) 法定検査の推進

- ① 令和3年度の検査計画基数を7条検査は5,500基、11条検査は154,000基（11人槽以上：20,000基、基本検査：66,000基、採水員検査：68,000基）とし、受検率を55%程度と見込む。
- ② 検査基数の増や退職者補充のため検査員・採水員合わせて7名程度を採用する。
- ③ 法定検査の結果、不具合が認められる浄化槽（保守点検業者に情報提供を行う対応レベル0）については、改善の方法等の調査研究を引き続き行い、改善の精度を高める。
- ④ 法定検査の信頼性を向上させるための精度管理の徹底化を図る。

**【結果報告】**

- ① 法定検査の実施基数は、7条検査（使用開始検査）が5,452基（実施率99.1%）、11条検査（定期検査）が146,251基（実施率95.0%）となった。受検率は、7条検査が99.9%（令和2年度99.9%）、11条検査が52.6%（令和2年度42.6%）となった。

(1) 検査実施基数

	検査計画基数	検査実施基数	実施率
7条検査	5,500基	5,452基	99.1%
11条検査	154,000基	146,251基	95.0%

(2) 受検率

	検査対象基数	検査実施基数	受検率
7条検査	5,454基	5,452基	99.9%
11条検査	277,815基	146,251基	52.6%

(3) 11条検査の検査種別実施状況

検査種別		検査計画基数	検査実施基数	実施率
11人槽以上		20,000基	20,124基	100.6%
10人槽以下 (効率化検査)	基本検査	66,000基	61,513基	93.2%
	採水員検査	68,000基	64,614基	95.0%

(4) 11条検査未実施の理由

検査案内基数	152,998基	未実施の 主な理由	・未使用等	3,246基
			・検査の延期	1,940基
検査実施基数	146,251基		・廃止等	837基
			・宛先不明等	263基
検査未実施基数	6,747基		・検査拒否	461基

② 検査基数の増及び検査員の退職等に対応するため、検査補助員4名、嘱託採水員5名を採用した。このうち、浄化槽管理士の資格を有していない7名については、6月に浄化槽管理士講習を受講後、浄化槽管理士試験に合格し、浄化槽管理士の資格を取得した。

また、令和2年度に採用した検査補助員4名を合わせた8名が1月に検査員講習会を受講後、検査員資格試験に合格し、検査員の資格を取得した。

③ 効率化検査は問題の認められる浄化槽（対応レベル0）の早期改善を目的としていることから、対応レベル0となった1,741基（発生率1.91%）について、保守点検業者等に情報提供を行った。その結果、1,120基（改善率64.3%）の改善が図られるとともに、水質悪化の浄化槽（1,159基）については、原因究明フロー等に基づき改善提案した。

また、改善の精度を高めるために調査研究等を行うとともに、改善事例については、保守点検業者へ資料配布及び各社の研修会で報告した。

なお、対応レベル0の発生率が高い保守点検業者15社については、訪問の上、対応レベル0の低減策などについて技術助言を行った。

④ 効率化検査に対応した検査結果入力システムを独自開発し、定期的なアップデートを行い、検査業務の効率化が図られた。

法定検査の結果で問題が認められた場合の対応レベル

対応レベル区分	内容
対応レベル0	緊急度は高くないが、問題が認められた場合で、指定検査機関から情報提供を行い、改善を求める
行政対応レベルⅠ	【保守点検業者等へ情報提供後】 改善が認められない場合、改善内容が不十分な場合
行政対応レベルⅡ	明らかな法令違反が認められるなど、重要度が高く、行政対応が必要な場合（明らかな法令違反）
行政対応レベルⅢ	生活環境等に著しい支障を及ぼし、緊急度及び重要度が高く、早急な行政対応が必要な場合（性能悪化）

\*行政対応レベルⅠ・Ⅱ・Ⅲについては、行政指導対象の浄化槽となる。

## 2) 浄化槽情報共有システムの整備

- ① 浄化槽台帳として位置付けられている浄化槽情報共有システムについては、保守点検業者及び行政と連携して整備を進める。
- ② 浄化槽情報共有システムを活用し、浄化槽の使用休止や廃止、管理者変更等の台帳更新を確実にできる体制を整え、浄化槽台帳の精度向上と維持を図る。

### 【結果報告】

- ① 浄化槽情報共有システムの使用方法等について、保守点検業者及び行政からの問い合わせに随時対応した。
- ② 浄化槽情報共有システムを活用した各種届出の電子申請について、浄化槽の使用開始、使用休止や廃止、管理者変更等の行政手続きが11,224件あった。  
また、保守点検業者台帳との突合作業や法定検査時の情報により、電子申請以外の13,034件について台帳更新を行い、合わせて24,258件の台帳整備を図った。引き続き保守点検業者のデータを基に作業を進めている。

電子申請等の台帳登録更新の内容（令和3年度）

台帳整備項目	電子申請件数	台帳更新件数	計
使用開始報告書	4,250件	823件	5,073件
廃止届出書	1,380件	349件	1,729件
廃止・下水道・未設置		2,341件	2,341件
休止届・未使用	1,863件	3,772件	5,635件
使用再開届	939件		939件
管理者変更届	2,685件	5,457件	8,142件
届出取下げ・重複		292件	292件
技術管理者変更報告書	12件		
契約解除（無管理等）	95件		
合計	11,224件	13,034件	24,258件

## 3) 検査員の技術力向上

検査員の技術力の向上を図るため、研修会及び勉強会等を実施するとともに、各種講習会等に参加させる。

### 【結果報告】

- ① 4月の職員研修会では、令和3年度の重要事項等について理解の徹底を図った。  
また、8月の検査員・指定採水員研修会及び検査課毎のweb課内会議では、職員の技術力向上及び効率化検査制度の判断基準などについて周知を図った。  
12月は浄化槽整備の課題等について研修を行い、1月は交通安全講習及び個人情報保護の研修、3月はメンタルセルフケアの研修を行った。

開催日	職員研修会	対象者	研修方法
4月 1日	第1回職員研修会・課内会議	検査員・指定採水員	対面
4月 2日	第1回職員研修会	本部事務・分析員	対面
8月12日	第2回職員研修会・課内会議	検査員・指定採水員	web
12月27日	第3回職員研修会	本部事務・分析員	対面
12月28日	第3回職員研修会	検査員・指定採水員	対面
1月 4日	第4回職員研修会	全職員（臨時職員含む）	対面・web
3月31日	第5回職員研修会	全職員	対面

- ② 検査員が日頃取り組んでいる改善事例については、9月15日の浄化槽維持管理技術研修会で報告することとしていたが、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から中止となったことから、資料としてとりまとめ各保守点検業者に配布した。
- ③ 全国浄化槽技術研究集会、九州地区検査員研修会、四国地区検査員研修会は新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から中止となった。

#### 4) 不適正浄化槽の改善及び検査拒否者対策の推進

- ① 検査の結果「不適正」とされた浄化槽の原因究明や所見を明確化し、迅速かつ適切に改善されるよう保守点検業者や清掃業者との連携を密に行う。
- ② 効率化検査の実施に伴い、保守点検業者と連携し、不具合の認められる浄化槽の早期改善及び改善方法等の構築に努める。
- ③ 鹿児島県浄化槽指導監督要領に基づき、県や市町村に不適正浄化槽の原因や受検拒否理由の具体的な報告を行い、不適正浄化槽の改善や受検拒否者対策に取り組む。
- ④ 不適正浄化槽の改善指導と受検拒否者対策として、浄化槽情報共有システムに行政指導の状況を把握できるシステムの追加を検討する。

#### 【結果報告】

- ① 検査の結果「不適正」とされた浄化槽の原因究明に努め、迅速かつ適切に改善されるよう関係業者と協力して対応するとともに、法改正に伴う特定既存単独処理浄化槽に該当した浄化槽266件について県や市町村へ報告を行った。

#### 特定既存単独処理浄化槽に対する措置

そのまま放置すれば生活環境の保全及び公衆衛生上重大な支障が生ずるおそれがあると認められる既存の単独処理浄化槽であり、都道府県知事が除却その他の措置をとるよう助言又は指導、勧告及び命令を行うことができる。

- ② 保守点検業者に月次報告している法定検査結果一覧表について、対応レベル0の改善状況（改善済、経過観察など）や担当する浄化槽管理士を記載するとともに、浄化槽情報共有システムからダウンロードできる機能も付与し、管理状況の把握に役立ててられるよう情報提供を行った。
- ③ 不適正浄化槽の原因や受検拒否の理由については、県に具体的に報告し、不適正浄化槽の改善や受検拒否者対策の推進に努めた。また、指導監督要領改正に伴う受検再拒否者についても県へ報告し、当初拒否者数669件に対して最終拒否者数は463件となり30.8%の改善率となった。
- また、浄化槽情報共有システムに改善指導及び未受検者対応のシステムを追加し、行政による指導の強化や進捗管理が可能となった
- ④ これまでの検査拒否者（約5,400基）については、令和2年度から4か年で検査計画することとしており、令和3年度までに2,265基について事前封書を発送した。現在までの検査計画基数は1,136基で検査実施基数は705基（検査実施率62.1%）、再拒否件数139基、検査不可（未使用、廃止等）が292基あり、残りについては順次検査計画中である。
- ⑤ 浄化槽効率化検査精度管理委員会を開催し、効率化検査の進捗状況報告及び不適正浄化槽に対する改善状況等の評価を行うとともに、採水員検査における二次検査へ移行する判断基準について協議を行った。

## 5) 啓発の推進

- ① 法定検査の必要性や浄化槽の公共的機能について、市町村広報紙・回覧板やチラシ等により啓発を行うとともに、保守点検業者等と連携し維持管理の重要性等について啓発を行う。
- ② 効率化検査制度の周知について、ホームページに掲載するとともに、浄化槽管理者等向けのパンフレットを配布し啓発を行う。

## 【結果報告】

- ① 効率化検査については、県と連携して市町村等の行政関係者に対して広報紙等への掲載を依頼するとともに、保守点検業者の協力を得ながら周知・徹底を図った。

市町村広報紙への掲載状況

市町村名	掲載月	市町村名	掲載月
鹿児島市	8月、1月	東串良町	8月
指宿市	5月	肝付町	7月
南さつま市	9月	西之表市	5月
枕崎市	9月	中種子町	8月
南九州市	6月	南種子町	10月

いちき串木野市	6月	屋久島町	9月
日置市	12月	瀬戸内町	6月
さつま町	8月	喜界町	6月
阿久根市	7月	徳之島町	4月
長島町	6月	天城町	9月
始良市	11月	伊仙町	8月
霧島市	7月	和泊町	7月
湧水町	6月	知名町	6月
大崎町	6月	与論町	5月
垂水市	7月		

\* 広報紙以外に旬報や回覧板へリーフレットの掲載あり

- ② ホームページに効率化検査Q&Aを掲載するとともに、リーフレットを検査時に配布し、効率化検査の説明を行った。また、要望のあった保守点検業者や市町村へも送付して啓発を図った。

#### 6) 未収金回収の徹底化

- ① 未収金について、検査員による3ヶ月後と6ヶ月後の再請求と必要があれば訪問集金を行った後、年に1回以上の督促を継続して行い、検査から4年経過する未収金は弁護士に回収を委任する等して、未収金の回収を徹底する。
- ② 検査手数料については、未収金が発生しないように、また、検査時間の短縮や未収金回収の手間の削減のため、口座振替の勧奨を行う。

#### 【結果報告】

- ① 検査実施の3か月後に再請求を行うとともに、6か月経過しても支払われていない浄化槽管理者に対しては、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、電話による催促や要望に応じて訪問集金を実施した。
- ② 督促状送付や催促を行っても入金されず4年を経過した未収金については、弁護士に回収を委任し、2,977,000円を回収した。

#### 弁護士による回収状況

	委任件数	委任金額	回収金額	回収率
計	604件	9,016,000円	2,977,000円	33.0%

- ③ 口座振替契約依頼のリーフレット等を作成し、検査時の勧奨に取り組み、28,691件（検査実施基数に対する契約率23.2%）となった。

## 7) 将来計画の検討

効率化検査の第2期以降に向けて、安定的に業務運営できるよう将来計画を検討する。

### 【結果報告】

- ① 検査基数増に対応するため、土日対応型BOD測定装置の更新及び分析職員を増員して、BOD分析業務の充実を図った。
- ② 採水員検査については、当面の間は嘱託職員等で行うこととしたため、今後の検査対象基数を予測しながら、第2期以降の検査員及び嘱託職員の採用計画の検討を行っている。

## (2) 生活排水調査等の推進

法定検査などにより蓄積したデータを生かし、市町村等からの水質調査等の要請に対応する。

### 【結果報告】

市町村等に浄化槽の普及に関する助言等を行うとともに、生活排水に関する環境調査事業等を受託した。

内 容	件 数
浄化槽の保守点検の補完的水質分析	157件
市町村管理型浄化槽の普及に関する助言・指導	10件
その他	3件
総 計	170件

予算額	受託金額	実施率
16,400,000円	16,721,830円	102%

## 2 浄化槽普及啓発・適正化推進事業（公益目的事業2）

### (1) 浄化槽の普及啓発

#### 1) 浄化槽の普及促進及び啓発

- ① 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と連携して、浄化槽の新規設置者に浄化槽の適正な使用方法や保守点検・清掃、法定検査の重要性等を記載した「浄化槽のしおり」や保存ファイルを配布し、浄化槽管理者の浄化槽に対する理解の促進を図る。

- ② 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、県、市町村及び管理業会員と連携して、リーフレットを作成・配布し、国等の施策や市町村の補助事業の周知を図る。
- ③ 行政と協力して県内各地のイベント等に浄化槽コーナーを出展し、生活排水処理の重要性や合併処理浄化槽の役割、維持管理の必要性等について理解の促進を図る。
- ④ 小中学校等において、水環境の保全や生活排水対策の必要性、浄化槽の役割等についての環境学習出前講座を実施し、未来を担う子どもたちの環境意識の醸成に寄与するとともに、地域における浄化槽の認知度向上を図る。
- ⑤ 市町村と連携し、浄化槽設置予定者等に対する浄化槽講習会の開催を検討する。

## 【結果報告】

- ① 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と共同で、「浄化槽関係書類保存用ファイル」及び「浄化槽のしおり」を作成し、市町村を通じて浄化槽の新規設置者に配布した。
- ② 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換推進リーフレットについては、市町村ごとに補助制度の概要や協会支部の工事業会員の名簿を掲載し、約10万部作成した。このリーフレットは、管理業会員の協力を得て9月から11月に単独処理浄化槽の世帯に配布し、合併処理浄化槽への転換推進を図った。
- ③ 県内各地のふるさと祭り等が、新型コロナウイルス感染症の影響から開催中止となり、出展による広報活動は実施できなかった。
- ④ 環境学習出前講座については、5校から要望があり実施した。

学校名	実施日
南九州市立 浮辺小学校	6月16日
霧島市立 小浜小学校	6月25日
霧島市立 霧島小学校	6月28日
南九州市立 松山小学校	11月19日
霧島市立 上小川小学校	12月3日



## 2) 浄化槽に関する情報の収集、提供

- ① 県内の生活排水対策の現状や浄化槽整備に係る補助事業等の情報をまとめた冊子「かごしまの生活排水対策（令和3年度版）」を発行し、県、市町村及び浄化槽関係業者に浄化槽整備に関する情報を提供する。
- ② 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会とともに、会報誌「浄化槽かごしま」を定期的に発行し、県、市町村及び浄化槽関係業者等に浄化槽に関する最新の情報を提供する。
- ③ 鹿児島県浄化槽設計・施工ガイドブックについて、日本建築行政会議が発行する「浄化槽の設計・施工上の運用指針」（2015年版）や、これまでに寄せられた関係者からの意見等を踏まえ、改訂版を発行する。
- ④ ホームページを随時更新し、浄化槽の各種手続きや正しい使い方等の情報を県民及び浄化槽関係業者等に提供する。

### 【結果報告】

- ① 「かごしまの生活排水対策（令和3年度版）」を、鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と共同で1月に発行し、県、市町村、会員及び関係団体等に、県内の生活排水対策の現状や浄化槽整備に係る補助事業等について情報提供を行った。
- ② 会報誌「浄化槽かごしま」を、鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と共同で、3回発行し、県、市町村、会員及び関係団体等に、協会の活動状況や設置整備事業補助額等について情報提供を行った。

号	発行月	主な内容
第85号	令和3年5月	「令和3年度事業計画」、「設置整備事業補助額」など
第86号	令和3年9月	「令和2年度事業報告」、「浄化槽関係概算要求」など
第87号	令和4年1月	「要望活動」、「研修会等開催状況」など

- ③ 「鹿児島県浄化槽設計・施工ガイドブック」の改訂版は、前回の発行以降の変更事項や、行政・会員からの要望等を踏まえ、県建築課と協議・検討の上、必要な見直しを行い、7月に発行し会員及び行政機関等に配布した。
- ④ ホームページを随時更新し、浄化槽に関する最新の情報を行政や県民、会員等に提供するとともに、浄化槽の正しい使い方や各種手続き等について広報した。

## (2) 浄化槽の適正化推進

### 1) 浄化槽に関する講習会、研修会等の開催

- ① 浄化槽設備士及び浄化槽管理士等を対象とした技術研修会を支部と協力して開催し、関係業者の技術力の向上を図る。
- ② 浄化槽設備士試験受験予定者を対象とした浄化槽設備士試験準備講習会を開催し、浄化槽設備士の養成を支援することで、浄化槽工事の適正化推進を図る。

- ③ 浄化槽管理士を対象とした浄化槽維持管理技術研修会を開催するとともに、保守点検業者の研修会に職員を派遣し、最新の浄化槽の維持管理技術や水質改善手法等について研修することで、浄化槽維持管理技術の向上を図る。
- ④ 鹿児島県浄化槽保守点検業者登録条例の改定により、保守点検業者に所属する浄化槽管理士は、所定の内容の講習を受講することが義務付けられたことから、浄化槽管理士研修会を県及び関係団体と連携して開催し、浄化槽維持管理の適正化推進に寄与する。
- ⑤ 会員からの県内開催の要望を受け、浄化槽管理士資格取得の講習（13日間）及び浄化槽技術管理者講習会（3日間）を開催し、浄化槽管理士の養成を支援することで浄化槽維持管理の適正化推進に寄与する。

### 【結果報告】

- ① 各支部で開催された浄化槽設備士及び浄化槽管理士等を対象とした技術研修会に、職員を講師として派遣するなど、支部活動を支援し、会員の技術力向上に取り組んだ。

また、管理業会員が行う研修会に検査員を派遣し、浄化槽のカットモデルや実地により維持管理技術の研修を行い、浄化槽管理士の技術の向上に取り組んだ。



- ② 浄化槽設備士試験の受験者を対象に、浄化槽設備士試験受験準備講習会を6月14日から2日間開催し、18名が受講した。うち10名が受験し、5名が合格した。



- ③ 浄化槽管理士を対象とした浄化槽維持管理技術研修会は、9月15日に開催することとしていたが、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、中止した。

なお、研修会で講演を予定していた内容を資料集としてまとめ、管理業会員の管理士へ配布した。

- ④ 鹿児島県浄化槽保守点検業者登録条例の改正により、保守点検業者に所属する浄化槽管理士に受講が義務付けられた浄化槽管理士研修会を、鹿児島市、霧島市及び離島（オンライン開催）の3回開催した。研修会では、県による本県の浄化槽行政や、日本環境整備教育センターによる維持管理技術の研修に加えて、当協会による水質改善等の維持管理技術についての研修を行った。



- ⑤ 会員からの県内での開催の要望を受け、日本環境整備教育センターが主催する浄化槽技術管理者講習会を6月9日から3日間開催し76名が受講し、また資格取得のための浄化槽管理士講習を11月8日から13日間開催し、68名が受講した。

## 2) 浄化槽に関する調査研究、相談及び助言

- ① 浄化槽関係業者、市町村等行政及び県民からの浄化槽に関する質問や技術的相談に対応し、浄化槽の普及及び適正化の推進を図る。
- ② 浄化槽を取り巻く課題について調査研究し、関係機関等と協議しながら、浄化槽の普及及び適正化に向けた取り組みを推進する。

### 【結果報告】

- ① 会員や市町村等からの人員算定や浄化槽工事等に関する各種相談や問い合わせ等に対し、技術的な助言や説明を行った。

相談内容 \ 相談者	業 界 関 係 者	行 政 関 係 者	一 般 住 民 そ の 他	合 計
人員算定に関する事	52	12		64
浄化槽工事等に関する事	12	2	1	15
手続き等に関する事	5	4	2	11
その他	3	1	2	6
合 計	72	19	5	96

- ② 浄化槽に関する喫緊の課題を整理し、今後の事業等について協議する調査研究部会では、モアコンパクト型浄化槽への対応と維持管理費用助成等の要望について協議を行った。

工事委員会では、大雨の影響と思われる浄化槽の浮上事故が頻発したことを受け、浮上防止工事の必要性について協議を行った。

また、管理委員会では、令和2年度から導入した効率化検査による早期改善の状況等の解析結果を基に改善策の協議を行った。

## 3) 関係行政機関及び関係団体との連携

- ① 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と連携して、県及び県選出国會議員に浄化槽関連予算の確保や浄化槽の維持管理の助成等の要望を行う。
- ② 支部と連携して、市町村に合併処理浄化槽への転換促進や浄化槽の維持管理の助成等の要望を行う。
- ③ 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会の事務局を担当し、市町村における浄化槽の整備推進や適正化に関する協議を行うとともに、浄化槽担当者研修会を開催し、浄化槽による生活排水対策の推進を支援する。
- ④ 環境省の「省エネ型浄化槽システム導入推進事業」については、国庫補助制度や事業の効果等について浄化槽設置者への周知を図り、事業の推進に努める。
- ⑤ 国及び県が浄化槽事業の最も望ましい事業として推進している「公共浄化槽等整備推進事業」について、事業を実施している市町村を支援するとともに、県と連携して事業導入を市町村に働きかける。

## 【結果報告】

① 県及び県選出国會議員に対し、鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と共同で、浄化槽整備事業の推進について要望した。

### ● 県への要望

要 望 日 令和3年11月8日

要 望 者 田之上理事長、湯元市町村協議会会長(始良市長)、鳥越副理事長、栗脇副理事長、山下副理事長、中菌専務理事、牧事務局長（県浄化槽推進市町村協議会常任理事）

要 望 先 鹿児島県知事

要望内容

- (1) 浄化槽整備事業予算額の確保
- (2) 浄化槽の維持管理に対する助成制度の創設
- (3) 県所有単独処理浄化槽の積極的な合併処理浄化槽への転換
- (4) 浄化槽台帳整備・管理の委託
- (5) 課題解決に向けた協議会の設置
- (6) 公共浄化槽の推進と県補助金の拡充

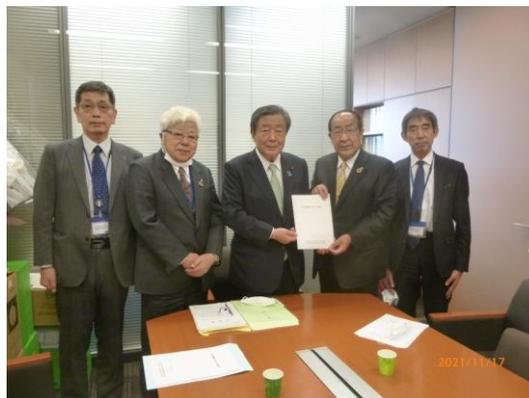
### ● 県選出国會議員への要望

要 望 日 令和3年11月17日

要 望 者 田之上理事長、鳥越副理事長、中菌専務理事、牧事務局長（県浄化槽推進市町村協議会常任理事）

要望内容

- (1) 浄化槽整備事業予算額の確保
- (2) 浄化槽の維持管理に対する助成制度の創設



② 市町村長に対し支部と連携して、浄化槽整備事業の推進について要望した。

● 市町村への要望

要望日 令和4年1月16日（郵送）

要望者 田之上理事長と各支部長の連名

要望先 市町村長

要望内容

- (1) 浄化槽整備事業予算額の確保
- (2) 浄化槽の維持管理に対する助成制度の創設
- (3) 市町村所有単独処理浄化槽の積極的な合併処理浄化槽への転換
- (4) 単独浄化槽及び汲み取り便槽からの転換に伴う撤去費用及び宅内配管工事費への補助
- (5) 課題解決に向けた協議会の設置

③ 市町村の浄化槽整備事業の円滑な実施を支援するため、鹿児島県浄化槽推進市町村協議会主催の浄化槽行政職員研修会が8月23日にオンラインで開催され、県及び当協会職員が講師を務めた。研修会には31市町村と県の3地域振興局から参加があった。

④ 環境省の「省エネ型浄化槽システム導入推進事業」については、補助対象の浄化槽管理者へ国庫補助制度や事業の効果等の周知を行うとともに、申請手続きや書類作成等について助言し、事業の推進に努めた。

令和3年度実績

		全 国	鹿児島県
事業件数	タイプ1	301件	12件
	タイプ2	73件	5件
補助金額	タイプ1		8,833(千円)
	タイプ2		42,590(千円)
合計	事業件数	374件	17件
	補助金額		51,423(千円)

(全国の補助金額は現時点で未発表につき未記載)

タイプ1：51人槽以上の既設合併処理浄化槽の機械設備等を省エネタイプのものに改修・導入する事業

タイプ2：構造基準型または初期の性能評価型で60人槽以上の合併処理浄化槽の本体を先進的省エネ浄化槽に交換する事業

補 助 額：補助対象事業費の2分の1

#### 4) その他の事業

県との災害時支援協定に基づき、本県における大規模災害発生時に浄化槽の点検・復旧等に関する支援を行う。

##### 【結果報告】

災害支援協定の対象となるような大規模災害は発生しなかった。

### 3 浄化槽機能保証事業（公益目的事業3）

浄化槽に機能異常が発生した場合に、設置者保護の観点から必要に応じた措置を確保するため、一般社団法人全国浄化槽団体連合会で制度化されている「浄化槽機能保証制度」を推進し、浄化槽に対する県民の信頼と安心・安全の確保を図る。

##### 【結果報告】

令和3年度の登録基数は2,976基（対前年度比90基減）となった。

機能保証制度による保証については、さつま町に設置され平成26年6月1日使用開始された合併処理浄化槽の管理者から、漏水及び内部設備の固定不良が発生しているとの申立てがあり、令和4年3月16日に機能保証制度審査委員会を開催し、審査の結果、機能保証制度により補修することが決定した。

#### 4 主要な会議等

##### (1) 理事会

令和3年4月30日(書面)	第1回	(1) 評議員会招集の件
令和3年5月24日	第2回 定時	(1) 令和2年度事業報告・計算書類等承認の件 (2) 職員給与規程の一部改正の件 (3) 副理事長及び代表理事の選定の件 (4) 令和3年度定時評議員会招集の件 <b>【報告事項】</b> ① 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告について ② 会員総会の開催について ③ 会員の状況について
令和3年6月18日(書面)	第3回	(1) 理事長、副理事長及び専務理事並びに代表理事選定の件
令和3年8月10日(書面)	第4回	(1) 評議員会招集の件
令和3年12月1日	第5回	<b>【報告事項】</b> ① 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告について ② 令和3年度事業の中間報告について <b>【その他】</b> ① 県及び県選出国會議員への要望について ② 支部研修会について
令和4年3月28日	第6回 定時	(1) 令和4年度事業計画・収支予算(案)承認の件 (2) 組織規則の一部改正の件 (3) 就業規則の一部改正の件 (4) 旅費支給規則の一部改正の件 (5) 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する細則の一部改正の件

##### (2) 評議員会

令和3年5月14日(書面)	第1回	(1) 理事選任の件 (2) 評議員選任の件
令和3年6月17日	第2回 定時	(1) 令和2年度事業報告・計算書類等承認の件 (2) 任期満了に伴う理事及び監事選任の件 <b>【報告事項】</b> ① 令和3年度事業計画・収支予算について ② 会員総会の開催について ③ 会員の状況について

令和3年8月23日(書面)	第3回	(1) 理事選任の件 (2) 評議員選任の件
---------------	-----	---------------------------

(3) 監事監査

令和3年5月11日	令和2年度事業報告・計算書類等の件
令和4年3月7日	業務監査：採水員検査の業務について

(4) 代議員会

令和3年7月12日	第1回	(1) 新入会員の承認について (2) 令和2年度事業報告及び決算について (3) 市町村への要望活動の実施について (4) 支部意見交換会(研修会)開催について 【その他】 ① 県及び県選出国會議員への要望について ② 会員総会での表彰者について
令和4年3月16日	第2回	(1) 令和4年度事業計画・収支予算(案)について 【その他】 ① 令和4年度環境省浄化槽推進関係予算(案)の概要 ② 支部研修会について ③ 市町村長への要望について ④ 令和4年度会員総会の開催予定及び理事長表彰候補者の推薦について ⑤ 代議員の任期満了に伴う改選について ⑥ 現在の会員の状況について

(5) 各委員会等

(総務企画委員会)

令和3年6月23日	第1回	(1) 令和3年度理事長表彰者の決定について (2) 令和3年度会員総会及び第1回代議員会の開催について (3) 浄化槽の課題調査研究部会での協議を受けての今後の取り組みについて
令和3年10月19日	第2回	(1) 県及び県選出国會議員への要望について 【その他】 ① 令和4年度浄化槽推進関係概算要求(環境省)について ② 市町村長への要望について

令和4年3月16日	第3回	(1) 環境大臣表彰、環境再生・資源循環局長表彰、知事表彰、全浄連会長表彰候補者について 【その他】 ① 令和4年度 浄化槽整備に関する県・国への要望について ② 令和4年度 会員総会の開催予定について
-----------	-----	--

(製造委員会)

令和3年6月23日	第1回	(1) 型式ごとの法定検査結果解析について (2) 省エネ型浄化槽システム導入推進事業について
-----------	-----	--

(工事委員会)

令和3年6月11日	第1回	(1) 浮上防止工事の重要性について ① 令和2年度の法定検査結果について ② 繊維補強底板への対応について ③ 合併転換リーフレットの配布について ④ 設計施工ガイドブック2021年版発行について
令和3年10月19日	第2回	(1) 浮上防止工事の徹底方法について (2) 非駐車場型の浄化槽工事における底板コンクリートの寸法について 【その他】 ① 令和4年度浄化槽推進関係概算要求（環境省）について

(管理委員会)

令和3年6月11日	第1回	(1) 対応レベル0発生率の低減策について 【その他】 ① 浄化槽維持管理技術研修会の開催について ② 令和3年度各種講習会等の開催予定について ③ 合併転換リーフレットの配布について
-----------	-----	--

(浄化槽の課題調査研究部会)

令和3年6月11日	第1回	(1) モアコンパクト型浄化槽への対応について (2) 維持管理費用助成等の要望について
-----------	-----	---

(浄化槽効率化検査精度管理委員会)

令和3年11月30日	第1回	(1) 効率化検査の進捗状況について (2) 不適正浄化槽等に対する改善状況について (3) 採水員検査における二次検査の考え方について 【その他】 ① 鹿児島県情報共有システムの運用について
------------	-----	--

(6) 会員総会

令和3年7月12日	表彰 【報告事項】 (1) 令和2年度事業報告及び決算について (2) 令和3年度事業計画及び予算について
-----------	--

(7) 機能保証制度審査委員会

令和4年3月16日	(1) 機能保証申し立て案件について
-----------	--------------------

(8) 支部総会

令和3年4月17日	種子島支部総会
令和3年4月27日	隼人支部総会
令和3年4月28日	日置支部総会
令和3年6月24日	肝属支部総会
書面開催	鹿児島市支部総会
	南薩支部総会
	指宿支部総会
	川薩支部総会
	祁答院支部総会
	出水支部総会
	伊佐支部総会
	始良支部総会
	曾於支部総会
	屋久島支部総会
	奄美支部総会
徳之島支部総会	

(9) 支部研修会・講習会

令和3年10月26日	肝属支部浄化槽技術者講習会
令和3年11月12日	隼人支部研修会
令和3年11月24日	日置支部研修会
令和3年11月25日	曾於支部浄化槽技術者講習会
令和3年12月3日	伊佐支部研修会
令和3年12月16日	出水支部研修会
令和4年1月19日	指宿支部研修会
令和4年3月23日	祁答院支部研修会

(10) 全浄連・指定検査機関関係

令和3年4月22日 23日	全浄連事務局長会議（テレビ会議：牧事務局長） (1) 2021年度省エネ事業について (2) 2021年度浄化槽管理士研修会について (3) 2021年度事業計画・予算について
令和3年5月26日	全浄連第37回理事会（テレビ会議：栗脇副理事長、牧事務局長） (1) 2020年度事業報告（案）について (2) 2020年度収支決算（案）について (3) 2020年度公益目的支出計画実施報告書（案）について (4) 第9回定時総会決議（案）について (5) 機能保証制度関係規程の改正について (6) 全国道の駅連絡会特定賛助会員の加入について (7) 「第9回定時総会の日時・場所・目的たる事項」について
令和3年6月11日	全浄連九州地区協議会総会・九州地区指定検査機関協議会総会 （テレビ会議：栗脇副理事長、中菌専務理事、牧事務局長） (1) 令和2年度事業経過報告について (2) 令和2年度収支決算報告について (3) 令和3年度事業計画（案）について (4) 令和3年度収支予算（案）について (5) 役員改選について
令和3年6月25日	全浄連第9回定時総会（書面決議） (1) 2020年度事業報告・収支決算承認 (2) 全浄連第9回定時総会決議（案）について (3) 2021年度全浄連スローガン（案）について (4) 役員（理事）の補欠選任について <b>【報告事項】</b> ① 2020年度公益目的支出計画実施報告書について ② 2021年度事業計画・収支予算について

令和3年7月7日	全浄連第38回理事会(テレビ会議：栗脇副理事長、牧事務局長) (1) 副会長の選定について (2) 評議員の推薦について (3) 浄化槽情報基盤整備事業(台帳整備)について
令和3年8月24日	全浄連第39回理事会(テレビ会議：栗脇副理事長、牧事務局長) (1) 令和3年度全浄連要望書案について
令和3年11月16日	全浄連への要望活動
令和3年12月15日	全浄連保守清掃委員会(宮地委員長)(テレビ会議)
令和3年12月24日	全浄連第40回理事会(書面) (1) 「2021年度補正予算案」について
令和4年2月24日	全浄連九州地区協議会意見交換会(テレビ会議)
令和4年3月25日	全浄連第41回理事会(テレビ会議) (1) 2022年度事業計画案について (2) 2022年度予算案について (3) 浄化槽施工マニュアルについて (4) 防災拠点における浄化槽の活用について (5) 令和4年度全浄連会長方針について

#### (11) 講習会・研修会の開催

##### ① 浄化槽設備士試験準備講習会

令和3年6月14日 15日	・会員、会員外問わず、浄化槽の設備士(国家試験)の受験者を支援するための準備講習会(受講者：18名)
------------------	--

##### ② 浄化槽維持管理技術研修会

令和3年9月15日 (中止・資料集配布)	・会員の浄化槽管理士を対象に維持管理技術の向上を目的とした研修会(中止：後日資料集を配布) (1) 鹿児島県の浄化槽行政等について (2) FCH型の構造・機能と維持管理のポイントについて (3) HCZ型の維持管理のポイントについて (4) 浄化槽の不具合改善に向けた対処法の提案について
-------------------------	---

##### ③ 保守点検業の登録更新に係る浄化槽管理士研修会

令和3年7月20日	霧島市
令和3年10月4日	鹿児島市
令和3年11月24日	屋久島、奄美大島、徳之島(オンライン開催)

④ 保守点検業者毎に保守点検作業についての浄化槽維持管理技術研修会

日 程	保守点検業者等	参加管理士
令和3年4月30日	大口・伊佐清掃社	15人
令和3年7月29日	光清掃社	3人
令和3年7月29日	屋久島清掃社	3人
令和3年7月30日	エコアシステム	4人
令和3年10月27日	西日本浄化サービス	28人
令和3年11月26日	南薩東京社	29人
令和3年11月29日	有田産業	7人

(12) 職員研修会

令和3年4月1日	感染対策として、検査員：オロシティホールにて開催
4月2日	事務担当職員：本部研修室にて開催
令和3年8月12日	検査員研修会：本部大研修室及び一部Web会議にて開催
令和3年12月27日	事務担当職員
12月28日	検査員・採水員：自治会館
令和4年1月4日	検査員研修会：本部大研修室及び一部Web会議にて開催
令和4年2月3日	事務担当職員：本部研修室にて開催
令和4年3月31日	全職員：自治会館

(参考) 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会関係

令和3年4月15日	第1回理事会(書面決議) (1) 令和3年度臨時総会の開催及び提出する議案について
令和3年4月28日	臨時総会(書面決議) (1) 理事の欠員に伴う補充選任について
令和3年6月10日	会計及び業務監査(南さつま市長)
令和3年6月16日	会計及び業務監査(錦江町長)
令和3年6月9日	第1回運営委員会 (1) 令和3年度通常総会に付議する議案について (2) 令和4年度の予算確保等に関する県・国への要望事項について
令和3年7月22日	第2回理事会(書面決議) (1) 令和3年度通常総会に提出する議案について
令和3年7月30日	通常総会(書面決議) (1) 令和2年度事業報告及び収支決算について (2) 令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について (3) 任期満了に伴う理事及び監事の選任について
令和3年8月10日	第3回理事会(書面決議) (1) 会長、副会長及び常任理事の選出について
令和3年8月16日	第2回運営委員会(書面決議) (1) 委員長選任について
令和3年8月23日	浄化槽行政職員研修会(46名) (1) 浄化槽の基礎知識について (2) 法定検査について (3) 鹿児島県の浄化槽行政等について (4) 浄化槽整備の課題について
令和3年9月6日	第3回運営委員会 (1) 令和4年度市町村負担金に係る調整率の決定について (2) 新型コロナウイルス感染症の影響により生じた令和2年度不用額の令和4年度市町村会費及び負担金への反映(減額)について
令和3年9月7日	全国浄化槽推進市町村協議会事務局長会議(書面決議)
令和3年11月16日	全国浄化槽推進市町村協議会通常総会(書面決議) (1) 令和2年度事業報告及び決算の承認を求める件 (2) 令和4年度事業計画(案)及び予算(案)の承認を求める件 (3) 令和4年度浄化槽整備事業に関する要望について総会決議を求める件
令和3年12月22日	北薩支部研修会

## 5 事業報告書の付属明細書について

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。